



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはっこう
令和3年11月24日発行



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標

こころゆた ころゆた
心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

6年生 租税教室 (11月11日)

しやくしょ じさんぜいか かた
市役所の資産税課の方をゲストティーチャーとしてお招きし、「税金」のことやその使い道についてお話をさせていただきました。

子どもたちは、消費税を通して「税金」という言葉は身近に感じてはいるものの、「税金は、何に使われているのか」と問われると、答えに困ってしまいました。

そして、「もし、税金がなかったら・・・」というテーマのアニメーションを観て、人々の生活が安全で、楽しく、豊かに暮らせるよう税金が使われていることを学びました。

そして、お札で一億円分の紙が入ったジュラルミンケースを持ち上げさせてもらいました。子どもたちは、その重量だけでなく、税金の幅広い意味での重みを感じたのではないのでしょうか。



5年生 いじめ防止教室 (11月16日)

11月5日に児童会が中心となり「ピンクシャツデー (5月12日のホームページ「学校より」や5月14日発行「えのしろ」をご覧ください)」を実施し、三重県「差別をなくす強調月間 (11月11日～12月10日)」に合わせて、学校全体で取り組みを進めています。

5年生では、三重弁護士会子どもの権利委員会の弁護士の方に来ていただき、弁護士の立場から「いじめは人権侵害で許されないこと」をテーマとして、いじめ予防授業をさせていただきました。

授業では、①人権とは何か？ ②いじめられる側も悪いのか？ ③事例をもとに「いじめ」について考える ④いじめをなくすために大事な「人」は誰？ という流れで授業は進みました。

子どもたちは、今までにも「いじめ」について考える機会 (授業) はありましたが、あらためて弁護士という立場の方からの話や問いに対して、真剣に考え、「いじめ」ということについて向き合う姿がありました。



「税金」や「いじめ」について、ご家庭でもニュースや新聞記事などから話題にあげていただき、子どもと語り合うことは素敵な取り組みです。子どもたちの「心豊かでたくましい」成長を願って、家庭・地域・学校が協働して、子どもたちを育てていきましょう。今後も、お子様の様子に普段と違う心や体の変化(兆候)などに気づかれた場合は、学校までご連絡ください。ともに考えていきましょう。